

父の日を記念して



父の目を前に花束を贈った
連合婦人会の皆さんと園児の皆さん

6月12日、父の日を前に五所川原市連合婦人会の皆さんと認定こども園さくら保育園の園児の皆さんが市長、副市長、教育長、市議会議員を訪問しました。

園児の皆さんは「お父さん、毎日のお仕事お疲れさまです。お体に気をつけて、みんなのために頑張ってください」と大きな声で日頃の感謝を伝えました。

また、連合婦人会の外崎れい子会長は「市民のためにこれからも頑張ってください」と述べました。

この活動は、平成17年から毎年行っており、園児の皆さんと一緒に活動は、平成30年から行っています。

東奥日報デジタルサイネージで情報発信



継続設置されたデジタルサイネージと
当市名誉市民の山田春雄氏(右)

市役所1階の総合案内前に設置されている東奥日報デジタルサイネージが今年度も当市名誉市民である山田春雄氏のご厚意により、無償で継続設置できるようになりました。

東奥日報デジタルサイネージは東奥日報社が県内のニュースや天気予報などの生活情報や景勝地の動画を配信するサービスで、災害時の緊急情報媒体としても機能するものです。

様々な情報を発信していますので、市役所にお越しの際は、ご覧ください。

キルト作品で五所川原立佞武多を制作



作品を制作した秋田さん(左から4人目)
と受講生の皆さん

当市を中心にパッチワークキルト教室を開いている秋田景子さんが「五所川原立佞武多」を題材に着物の端切れを縫い合わせたキルト作品を制作し、この度、市役所庁内に展示することになりました。展示される作品は「稽古照今・神武天皇、金の鵝を得る」、「いざ出陣」、「きんぎょねぶた」。教室の受講生32名と一緒に制作し、通常1年ほどかかる大きさを約3カ月で仕上げました。秋田さんは「数年前から作りたいと思っていた作品なので、楽しく作れました。ぜひ、皆さんに見ていただきたいです」と話していました。展示期間は、8月1日(木)～30日(金)の予定となっています。

斜陽館が幻想的な世界に

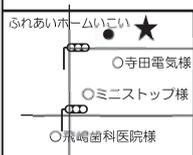


ランタンが飾られた斜陽館

6月22・23日、斜陽館を中心に太宰治生誕110年記念フェスティバルと太宰文学映画祭が開催されました。フェスティバルは、斜陽館でのお茶会をはじめ、太宰作品「故郷」などの朗読会、夜には斜陽館の米蔵でお酒などドリンクが飲める太宰ナイトが行われ、会場は賑わいを見せました。また、太宰ランタンの色付け体験が人気を呼び、親子で参加した山中紗弥さん(金木小1年)は「空や虹の色付けが難しかったけど、楽しかったです」と笑顔で話していました。夜、色付けされたランタンは、斜陽館に飾られ、来館者は幻想的な世界に酔いしれていました。

★求人 介護スタッフ(正職員) 1名

- ① 職員体制 介護福祉士10名、介護支援専門員2名
看護師2名、薬剤師1名の有資格者がいます。
- ② 通常業務 入居者18名に対して正職・パート含め13名で対応
夜間は2人体制(内1名は有資格者)
- ③ その他 当事業開始4年経過し、約7割の職員3年以上在籍



ヘルパーサービス 魁いの社
お問い合わせ ☎26-6195
五所川原市大字漆川字清水流2番3

※詳しい情報はホームページをご覧ください

のりたグループ 🔍 検索

まちなか喫茶

和モダンカフェ

テラスでのお食事もしめます

営業時間：9:30～22:00

休業日：8/13、12/31、1/1

■歓送迎会・結婚式の二次会・女子会などご予約承ります!
五所川原市大町509-3 TEL・FAX 0173-33-5251